



四条囃福祉会

なわて 福祉だより

〒 575-0022

大阪府四條畷市南野 2463

社会福祉法人 四条囃福祉会

発行人 堀内昭治

TEL 072-876-3334

FAX 072-876-6006

メール nawate@aia.ne.jp

ホームページ

<http://www.aia.ne.jp/~nawate>

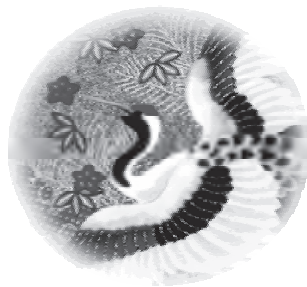
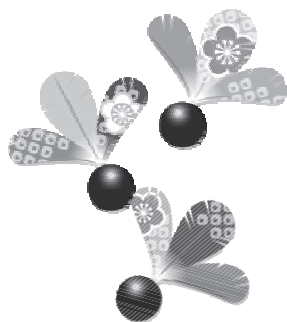
あけまして おめでとう



新年のご挨拶

常務 上原 浩

新しき年を迎え「おめでと
う」と心から言いたい、素
直にあいさつができない諸々
が昨年多発した。その出来事
から立ち直ろうと模索する姿
と現況とのギャップがもやも
やとした新年となっている。
政治の遅滞等が乖離を肥大化
している。我々の障がい者の
現場も同様である。障がい者
の視点でない自立支援法を拙
速に仕立て上げた後、世論の
逆風に合う。更に再改革に迫
られている昨今、様々な事象
を見せつけられている。



これは為政者が公器を基盤
とした考え方から欠陥してい
る左証であろう。公器を基盤
とした考え方は日本の風土、
歴史に培われてきた「おも
むき」のようなものである。
これまで日本人は縁、絆で生
きてきたのではないのか。た
とえば、契約という所業はな
じめぬ行為と言いたい。いか
に約束事を定めても順守する
ところが大切である。終わり
に楠公旗文「非・理・法・権・
天」を今年の座右の銘とした
い。

個別支援計画の作り方

～法人職員研修会～

去る 9 月 11 日に大阪手をつなぐ育成会の左古久代先生をお迎えして、法人職員研修会をなわて更生園で行いました。テーマは「本人の思いに寄り添い地域生活への移行をめざし個別支援計画を作成する」で午前は講義、午後はグループ演習という形で行われました。

内容はすぐく分かりやすく「地域生活への移行に向けて」と言う大きな課題、タイトルがあり、基本的な考え方のお話がたくさんありました。その中で気になったのがストレンジモデル。ストレンジモデルとは本人の強み、得意とすることに焦点をあてて支援計画に反映させること。強さはその人の成長、自分らしさを促進させます。どうしても人間まずウィークポイント

に目がいつてしまい、どのような支援があれば問題が解決するかという方向に着眼がちで現にそういった支援計画を作成しているように思います。そういう手法もあります。がそれに加えていいところを見つけ強化し計画に反映させる。見つけてそこをもっと伸ばすということです。本人、環境、ネットワークなどあらゆるストレンジスを活用し、地域生活へ繋げていきます。その為にはその人をもっと知り、思いをキャッチ、想像する、まさに気づきの力が必要で、気づきをもってこそ本人の思いに寄り添えるのだと思います。

左古先生の話を受けて個別支援計画が本人のより良い生活を送るツールとなればなと思います。
(上森 敬二)



グループ演習中!

大盛り上りの園外会食となわてまつり なわて更生園

園外会食

去る平成 23 年 9 月 16 日

(金)に、利用者さん 50 名、保護者さん 19 名、ボランティアさん 7 名、職員 35 名計 111 名で箕面市にある「みのお山荘風の杜」へ行って来ました。マイクロバス 4 台と、なわてのコミュニティの計 5 台に分かれて出発し、約 1 時間で風の杜に到着しました。

到着後、大広間と中広間に分かれ、お刺身や天麩羅などの料理を皆さん美味しそうに召し上がられていました。



いっぱい食べたね!



楽しかったよ♪

その後、大広間にて宴会が行われ、ボランティアさんによる二人羽織や、利用者さんのカラオケなどで盛り上がり、皆さん楽しまれていた様子で、あつという間の楽しい 1 時間でした。また、一部の方は、箕面の滝に行かれ、大自然を満喫しました。帰りも無事に四条畷駅、なわて更生園に到着しました。皆様のお陰で、楽しい園外会食になったことをうれしく思います。

(奥田 耕治)

なわてまつり

今年の第 21 回 なわてまつりも大いに盛り上がりました。前日まで降っていた雨もあがって、まさにまつり日和でした。舞台では、D・c r e wさんのダンス、プッペン・テアターさんのリズム劇、ボンスさんのバルーンショー、なわて B A N D の演奏、そして最後は H・P・S・Aさんのエアロビクス。皆さんとても楽しまりました。



H.P.S.Aさんによるエアロビクス

特に、最後の「世界に一つだけの花」の踊りは、利用者さん達が一丸となって踊りき

っていました。昨年から始めた「世界に一つだけの花」、毎日練習していた利用者さん達の成果が出ていて支援員顔負けの素晴らしい踊りを見せてくれました。その他ゲームコーナーでは、手作りのスマートボールが大人気でした。もちろん屋台では色々なメニューが勢ぞろい。カレーライスを焼うどん、コロッケなどなど、大満足な笑顔で賑わったなわてまつり。来年、再来年も楽しみですね。

(清水 翔太)



どれも美味しかったね。

園長新年挨拶 津の辺

昨年の障がい者制度改革推進会議総合福祉部会の骨格提言を受けて、今年は障害者総合福祉法案の通常国会への法案提出、そして来年 8 月までの施行という流れの前年にあたる。7 年前の障害者自立支援法施行前後に見られたように、十分な助走期間もない中、様々な情報に再度混乱しかねない年となるのではと懸念する。

骨格提言では障害者権利条約と障害者自立支援法の違憲訴訟の基本合意文に沿って施策提言がされている。地域移行の法定化、施設入所支援の 10 年後の検証、現在の障害程度区分に代わる新たな支給決定の仕組み、サービス体系の再編等多岐にわたる。提言に関して是比较的評価する声を聞く。しかしながら、果たし

てどこまで実現可能なのか。

法案作成は厚労省にある。よく耳にする「骨抜き」にならないよう、障害者総合福祉法という名の障害者自立支援法に少しでもならないよう注視するとともに、一方で、我々支援員がすべき支援は制度が変わろうとも何も変わらず、支援体制の脆弱さに当事者の思いに沿った支援は今なお十分にできていない。

日中活動の充実を始め、ケアホーム、ショートステイ、居宅介護、移動支援等すべき支援・事業はまだまだ確立できていない。保護者の高齢化のペースよりも少しでも早く確立していけるよう支援員一同取り組んでいきたいと思っています。

(上原 文裕)

迷作展への思い

左の作品は、東日本大震災で被災された皆様に笑顔や元気を取り戻して欲しい、という気持ちから震災復興というテーマで作ったものです。東北地方の地形を用いて各県の名産である花を描きました。



思いよ、届け！

地形、花、虹、人物から鉛筆と筆で描いていき、最後には色画用紙を細かくちぎって貼り付けていきました。最初から最後まで関わった利用者さん、職員は大震災の深刻な出来事について感じ、一人一人全員の思いを込めた作品です。

(福留 真二)

大東合同運動会

10 月 22 日(土)に待ちに待ったふれあいネット主催の大東合同運動会が開催されました。綱引き、玉入れ、リレーと皆さん一生懸命でした。午後の施設紹介では紙花を両手につけ全員で「世界に一つだけの花」を踊りました。練習の成果が出て上手く踊れていました。津の辺は白組でしたが惜しくも負けてしまい残念でしたがまた一つ良い思い出が増えました。



リズムよく踊れたかな？

(石橋 陸)

調理の日始めました

四条作業所

新年明けましておめでとうございます。機関紙の原稿を考える度、時が過ぎるのは早いなあ・・としみじみ感じます。さて、四条作業所では、余暇活動の充実の一環として、調理の日を月に 4 回程度開催しています。みなさん四条作業所はお仕事というイメージをお持ちの方が多いようですが、生活介護事業所になり調理場を確保できた事により「食」を追求しようという風になったわけです。内容としては、それぞれ利用者さんに食べたいものを前もって聞いて、みんなで作るシンプルな内容ですが味はこだわります。肉は 5 等級。米は魚沼産高級米・・とまではいきませんが買いい物も利用者さんと吟味し買います。それぞれ分担し

て、切ったり、炒めたり、皮むきたり、みなさん悪戦苦闘しながらも調理中はまさに一流シェフ、もこみち顔です。作ったものをお弁当にして公園などで食べたりもするわけですが、外で食べる自分たちで作ったご飯は格別。デパ地下のお弁当にひけを取りません。皆さん一度食べに来てください。いつかは、部屋作業所の野菜とコラボレーションして地場産無農薬野菜弁当を販売できたらなと思います。

(山本 秀明)



上手にできたよ

ある日の出来事

部屋作業所

今年も巡回バス運転手の田中さんに無理にお願いし、たくさんの麦わらを頂きました。迷作展の作品創りや畑の肥料・養生に大活躍で大助かりです。お忙しいのに持ち運び易い様ご配慮頂きありがとうございます。この原稿を書きこんでいる時、実は作品はこれからで未だ姿かたちも出来ていませんが：皆さん迷作展の作品はいかがでしたか？



稲わら有難うございました！

利用者さん職員共々、お仕事の材料（靴下の端切れ）を頂きに奈良県にある靴下工場へ行ってきました。その帰り道トイレ休憩で立ち寄った道の駅である利用者さんがある一点を見つめ固まっています。その方向に視線をやると鳥の巣があり雛が口を開けていました。鳥の巣はトイレ中にあちこち在りまして：用をたそうとすると雛が口を開けるとという不思議なトイレ。利用者さんは「早く行こう。早く行こう。」と落ち着いて用が足せなかったご様子でした。

(尾座 賢太)



音楽療法の取り組みと新成人祝い

忍丘作業所

あけましておめでとうございます。今年も「忍丘作業所一同」よろしくお願いいたします。

さて、昨年を少し振り返りますと・・・大きく変わったことは、「音楽療法」を取り入れたことでしょうか。療法師の先生に来ていただき、月に 1 回実施しています。そしてこの活動を通して各々の行動や、心の変化等を観察していきたいと思っております。まだ始めたばかりなのですが、「えっ、こんなこともできるんや」と気づかされることもあります。得手不得手はあるものの「楽しい」と言ってくれることが何よりです。

また、今年は山路広恵さんが成人を迎えられます。新年早々おめでたいことからの出

発です。「おめでとう！」と「大人の仲間入り、これから一緒にがんばろう！」とみんなで言いたいです。そして、私たちも山路さんにあやかっ「ジャンプ！」飛躍の年にしていきたいと思います。

(川原 裕美)



利用者さん一人一人の支援から

支援センターの森丘

読者の皆様新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

原稿を書いている現時点では 10 月の障害保健福祉関係主管課長会議の内容を確認出来ていませんが、今年は障害者自立支援法改正の中で、相談体制の中心となる基幹相談支援センターを市町村に設置する事(任意)、自立支援協議会を法律上位置づける事等相談支援体制の強化が謳われています。

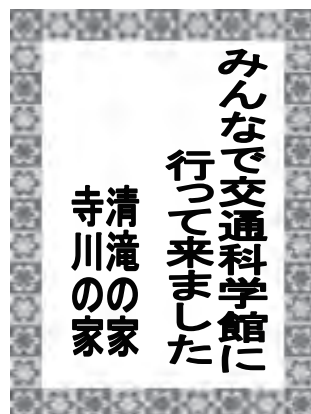
また、四條畷市でも今年は第 3 期障がい福祉計画の策定期間にあたり、当センターも策定委員会に参画させて頂いております。日々の活動の中から利用者さんや関係機関の方々から頂いている生のお声を少しでも計画に反

映出来る様努めたいと思います。

今年は大阪府知事がかわり、障がい者福祉を取り巻く環境にも変化があるかもしれません。様々な情勢を注視しつつも利用者さんお一人の支援から地道に取り組みたいところです。

(渡邊 正樹)





ケアホームでの生活を送る上で余暇の充実が課題の一つです。ガイドヘルパーを利用されている方は、毎月 1 回程度ですが本人の希望に合った外出ができています。ガイドヘルパーを利用できていない方の余暇支援は支援員と世話人で対応しています。今回は交通科学館に外出したものを紹介します。

ヘルパーさんと 1 対 1 で外出も楽しいのですが、グループでの外出も違った楽しみがあります。毎日顔なじみのメンバーなので、わきあいあいとしていて食事も皆んなで食べるとおいしいと言う意見もありますし、多少他の人の行動にイラッとしてそのような雰囲気の時もありますが、



交通科学館にて

いつもと違う非日常の場面でもあるので、大きな心で皆さんが触れ合い、色々な場面やその場の雰囲気を楽しんでいただように思います。

10 月から念願の家賃補助が開始されることによって、今より外出を増やしたいと希望する人もいます。がつつり貯金しますよと言う人もいますし、DVD プレイヤーを買った人もいます。ケアホームでの生活が利用者さんにとって豊かになるよう今後も余暇の充実を目指していきたいと考えています。

(木村 武志)

ケアホーム 検討委員会

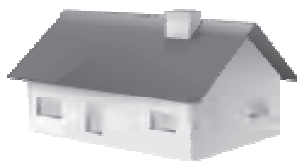
ケアホーム検討委員会では、7 月 5 日大東野崎文化センターにて「親亡き後は親あるうちに」あなたに「心をつなぐしろく」について」を親の会副会長の東野さんに講師をしていただき、記入説明会（出席は保護者 34 名・職員 3 名）を開きました。本人用の記録は、親亡き後を引き継いでくれる人（親族・成年後見人・施設の職員等）に伝えた情報や年金申請、医師にかかる場合等の様々な相談をする時の大切な資料となりますので、親亡き後本人の支援で困らない様には是非記入していただきたいと思います。

9 月 6 日、東大阪市の社会福祉法人青山会のケアホーム「なのはなの家」「かたつむ

りの家」「あじさいの家」の見学会がありました。残念ながら私は息子の体調が悪く参加出来ませんでした。一つの行事への参加がなかなか難しいのですが、全介助の必要な方が入居出来るケアホームをと願いながら検討委員会の一員として活躍しています。

会員の皆様と一緒に考え協力して少しでも安心できるようになればいいと思っています。

(川本 喜美子)



ナースのお話

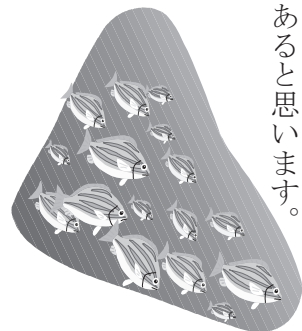
医療者の独り言



なわての利用者さんが高齢化してきているとこの欄で何度か書いていますが、最近な

わてでの生活を見ていて身体的な老いを様々な場面で目にする事が多く、改めて私自身色々と考えさせられます。

慣れ親しみ作りあげてきたこのなわては利用者さんにとってとても頼れる大きな存在だと思ふのです。しかしながら次への生活の場につながる受け皿を立ち上げていかなければならないことに、保護者さん、職員ともども考える必要があると思ひます。



若い時には複雑な環境でも身体は対応できますが、年をとるごとに、そろそろ限界を感じる利用者さんが顕在化してきているように見えます。

何かしら体調が悪くなったとき此処では全く対応できない可能性があります。病院に行き落ち着いたとしても、帰る場所がなわてで本当に幸せな生活を送れるのでしょうか。やるせない思ひは胸中にありますが、今は利用者さん個々が安心して暮らせる場所を探す事、この発想が一番大事だと思ふのです。

勝手なことと言っていると、お叱りはあるかと思ひますが、今回、日々私が感じていたことを率直に申し上げた次第です。

(福留 友子)

管理栄養士

正さんのレシピ

新年あけましておめでとう
ございます。

お正月といえば、おせち料理ですね。おせち料理はもと元日に歳神様をお迎えするために作るものだそうです。三が日は歳神様がおられるために、台所での煮炊きが慎まれます。その為、年末にたくさん作っておくようにしているのだそうです。

そこで今回は、おせち料理を使ったレシピの紹介です。

ここ数年いろいろな出来事から「食」が世界につながっていることを実感しています。私たちも自分達の食文化を大切にしていきたいと思ひます。歳神様、今年もよろしくお願ひしませう。(正長 治)



棒だらと大根の煮物 (4人分)

棒だらの煮物……200g
大根……………中 1 本
砂糖……………大 2
しょうゆ…………大 2
酒……………大 2

①大根を一口大に切る。
②棒だらと大根をなべに入れ水をひたひたに入れ中火にかける。

③砂糖、しょうゆ、酒を入れて大根が柔らかくなるまで煮ればできあがり。

黒豆の抹茶 パウンドケーキ(1本分)

ホットケーキミックス(HM)……200g
抹茶……………大 1 と 1/2
無塩バター……………40g
砂糖……………大 3 ~ 5
たまご……………2 個
牛乳……………50 ~ 70cc
黒豆の煮物……………60g
黒豆の煮汁……………大 3

準備

バターとたまごは室温に戻す。
オーブンは180度に温める。
型にシートを敷いて、HMをふるう。

①バターを練って、砂糖を加えてすりまぜる。
②①に溶きたまご、牛乳を加えて混ぜる。
③②にHM、黒豆と煮汁を加えて混ぜる。

④型に入れ180度で35分焼く。



加護野 Dr. の

ココロアタリー Vol.63

3・11 東日本大震災の津波の映像を、テレビで見ると嫌になって、ラジオを聞いていた。感覚遮断と言う特殊な状況を除いて、脳が疲れたときに、間違わないように、視覚情報がより脳に集中を課することができる。梅田の人混みでも友人と会話できるのは、このためである。それだけ視覚情報は脳の上位機能を浪費するので、テレビ・インターネットなどは目と脳を随分使うのだ。皆様も疲れたら、ラジオを聴くことをお勧めします。



ところで、私も還暦を過ぎて、患者さんも次第に高齢化して本人や親御さんが亡くなるが増えてきた。父母が相次いで亡くなり、本人が一人残されたり、20 年以上母が

看てきて、母が亡くなるまでに本人が亡くなったり、さまざまなドラマがある。特に私を悩ますのは、知的障がいや器質性障害の人々などの突然死(事故死も含める)である。36 年前に比べて、死による落ち込みやショックは小さくなったが、いまだに辛いものである。明るいことは、意外に本人が調子を崩さず、逆につきりする人がいる事実である。ゆっくりと亡くなった人々と心の会話をしてみたいものだ。私の時間も残り少なくなつたので、急いで原稿を書き上げないといけないが、なぜか視覚情報が流れ続けている。

もう辰の年になっているのだろうが、オリンピックの年でもある。大阪府知事がだれなのだろうか? 平成 24 年を予測することは難しいが、何も変わっていないように思う反面、よい変革に向けて動いて行つてほしいとも思う。記憶力も落ちて、体力も落ちて、

鬱的な発想になる。テレビのせいかな? そうや若返ったらええにや! ふさふさの髪になつたところで、初夢からさめた。

訃報



なわて更生園開所時から入所されていました喜多純子様が平成 23 年 11 月 3 日(享年 44)にご逝去されました。

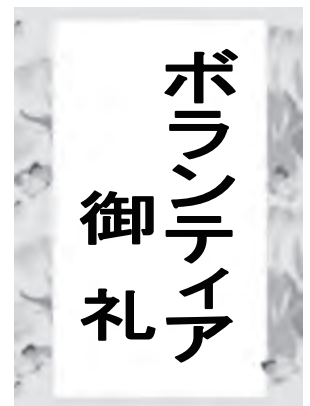
・・・・・・・・・・・・・・・・

なわて更生園、奥村正雄さんの叔父、奥村勝次様が 7 月 22 日(享年 92)にご逝去されました。

心よりご冥福をお祈り申し上げます。



伊勢屋様 滝木間区自治会様
 亀井輝穎様 石原欽子様
 四條畷学園短期大学様
 兼松茂様 本間寛治様
 木岡政一様 濱融様 田丸様
 高橋齒科医院高橋敏広様
 中川健一様 邑川美代子様
 隆光学園様 月輪学院様
 リバティのぞみ様 村上様
 安藤貴美子様 小野錦司様
 武田トシエ様 北田節子様
 杉山志津子様 寺岡和恵様
 佐藤公重様 マルキヨ商店様
 キンキ寝具様 丸石功様
 滝木間老人会様 立石宏様
 畑中老人クラブ様 築山様
 三共空調様 西垣様
 蒔屋ゲートボール同好会様
 蒔屋地区福祉委員様
 蒔屋地区婦人部様
 四條畷市民生委員児童委員協議会様



ボランティア大募集!!

- ・一緒にお出かけしませんか? ・一緒にお仕事しませんか?
- ・一緒にお旅行いきませんか?

※利用者の方たちと楽しく過ごしていただける方を募集しています。興味のある方はお気軽にご連絡下さい。

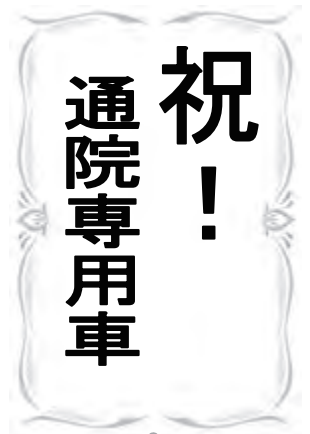
連絡先：なわて更生園 松浦
 (TEL：072-876-3334)

ボランティアセブン様
 散髪ボランティア「山の会」様
 出羽恭子様 エンゼルQ様
 チーム守口様 真鍋和美様
 堀内悠吾様 山下元助様
 田中様 有田様 横手様
 木田様 林様 寺脇様
 松岡様 崎千晶様



たくさん乗れる車に利用者さんは大喜び!

なわて更生園の通院専用車として、平成 23 年 8 月 1 日に新しく日産セレナが納車されました。
 通院だけでなく、みんなを乗せて外出やドライブに大活躍です。



【入職】	
山高泰重	なわて更生園
9月12日付	
奥田一矢	蒔屋作業所
10月1日付	
大山ひで子	津の辺(厨房)
10月12日付	
新谷めぐみ	津の辺(厨房)
10月14日付	
【離職】	
山羽邦子	なわて更生園(厨房)
9月30日付	
栗尾正雄	津の辺
10月31日付	
寺岡和恵	ケアホーム
9月30日付	
川口富代	ケアホーム
9月30日付	

**社会福祉法人 四条囃福社会を支援するための
「賛助会員」 入会のお願い**

四条囃福社会は平成 2 年 3 月大阪府知事の認可を受け、知的障がい者の育成を目的として、社会福祉事業に理解ある人達や保護者によって設立されました。

今、障がい者問題は、障がい者を保護育成する時代から、社会の構成員として共に地域生活ができるよう福祉サービスの推進が求められる時代となってまいりました。

しかしながら知的障がい者が安心して生活が送れる地域社会への実現にはさらになお多くの方々の御協力、御支援が必要でございます。

つきましては、皆様方には、知的障がい者の現状をご理解いただき本法人活動に、賛助会員として御支援いただきますようよろしくお願い申し上げます。

なお、この会費は、「寄附金」として、本法人の経営する第一種および第二種社会福祉事業に使用させていただきます。

賛助会費

個人：年額一口 1, 0 0 0 円

団体：年額一口 1 0, 0 0 0 円

(①1 口でも結構です ②税法上の特典があります。)

『賛助会員』加入の御礼及び協力者一覧

平成 22 年 5 月 1 日から平成 23 年 10 月 31 日までに賛助会員に賛同して下さった方は 7 名、総額費は 4 万 2 千円でした。ありがとうございました。

本間 寛治様 小山トシエ様 苑田 徳子様 三上 めぐみ様

(順不同)

支援スタッフ募集

知的障がい者への理解のある方！！

障害者支援施設 なわて更生園（四條畷市南野2463）TEL072-876-3334 担当 川岸

支援員

年齢30歳位迄

長期勤続によるキャリア形成を図る
ための若年者等の募集(3号のイ)
要原付免許

〔正〕月給／**205,420円**～
(夜勤手当**4,000円**/4回・処遇改善交付金手当含む)
(近辺居住の世帯主に限り住宅手当**20,000円**支給)
(但し試用期間6ヶ月の間は日給7,700円)
女性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、女性の方を希望します。

7:00～15:30
9:00～18:00
13:00～21:45
15:00～翌10:00

シフト制(夜勤有)

調理員

年齢35歳～50歳位迄
要原付免許

日給／**6,608円**
事業所等での調理経験のある方

6:45～14:00
9:00～17:30
14:00～19:00
シフト制

障害福祉サービス事業所 津の辺（大東市南津の辺1-43）TEL072-878-1118 担当 上原

支援員

年齢30歳位迄

長期勤続によるキャリア形成を図る
ための若年者等の募集(3号のイ)
要原付免許

〔正〕月給／**189,420円**～
(処遇改善交付金手当含む)
(近辺居住の世帯主に限り住宅手当**20,000円**支給)
(但し試用期間6ヶ月の間は日給7,700円)
女性利用者のトイレ・入浴介助等があるため、女性の方を希望します。

9:00～17:30

知的障害者ケアホーム 寺川（大東市寺川）TEL072-875-3599(四条作業所) 担当 木村

世話人

一泊／**11,000円**
利用者の身辺援助、食事提供が主な仕事です。

16:00～翌10:00
(22:00頃～翌6:00頃まで仮眠有)

い鮮な今発う
きなり年行ごあ
た話まかだざけ
い題すらついま
とをの年たまし
思おで3機すて
い届、回関。お
まけよ発紙年め
すしり行も2で
。て新に、回と

『編集後記』

（編集担当 藤田）

【短期入所利用状況】 ※延べ人数 (平成23年5月1日～平成23年10月31日)

	男性	女性
利用者数	381名	430名

【日中一時支援】 ※延べ人数 (平成23年5月1日～平成23年10月31日)

	男性	女性
なわて更生園	117名	115名
津の辺	46名	21名

社会福祉法人 四條畷福祉会 事業所連絡先 <http://www.aia.ne.jp/~nawate>

なわて更生園

〒575-0022 大阪府四條畷市南野 2463 TEL (072) 876-3334 / FAX (072) 876-6006
E-mail: nawate@aia.ne.jp

津の辺 〒574-0016 大阪府大東市南津の辺 1-43
TEL (072) 878-1118 / FAX (072) 878-1195
E-mail: tunobe@almond.ocn.ne.jp

障害者相談支援センター しのが丘

〒575-0002 大阪府四條畷市岡山 2-1-53
TEL (072) 863-6933 / FAX (072) 863-6939
E-mail: s.gaoka@snow.ocn.ne.jp
※休日等は転送電話でなわて更生園につながります。

四条作業所 〒574-0014 大阪府大東市寺川 3-4-9
TEL (072) 875-3599 / FAX (072) 875-3580 E-mail: shijo-sw@aia.ne.jp

部屋作業所 〒575-0042 大阪府四條畷市部屋本町 5-8
TEL (072) 876-4418 / FAX (072) 876-4414 E-mail: sitomiya@aia.ne.jp

忍丘作業所 〒575-0002 大阪府四條畷市岡山 2-1-53
TEL (072) 863-6933 / FAX (072) 863-6939 E-mail: s.gaoka@snow.ocn.ne.jp

ケアホーム 清滝の家

〒575-0062 大阪府四條畷市清滝新町 9-409・410

ケアホーム 寺川

〒574-0014 大阪府大東市寺川 3-11-21 ノイエポーヌンク 102・103

詳細は、各所までお問合せ下さい。